

日本人の“グローバル・コミュニケーションのための英語”推進プロジェクト 「アルクのグローバル英語」を開始 — 20億^(※)の英語人口とつながる —

株式会社アルク(東京都杉並区永福 代表:平本 照麿、以下アルク)は、2011年9月1日(木)より、日本人がグローバルな環境で活躍するための英語力を養成する新プロジェクト「アルクのグローバル英語」を始動いたします。

日本ではビジネス現場をはじめ各方面で、多様な文化を持つ人々と協力・信頼関係を築く必要がある場面が増えてきています。それは、英語の非ネイティブスピーカーとも「英語で」コミュニケーションすることの重要性が高まってきていることでもあります。1969年の創立以来、アルクは「地球人ネットワークを創る ～ Networking for Global Communication ～」を掲げ、コミュニケーションのための語学教育を進めてまいりました。また、グループ会社のアルク教育社では、国内・海外研修、通信教育などの提案を通じて、約2700社の法人企業様のグローバル人材育成をお手伝いしてまいりました。この度、これまで蓄積してきたナレッジやコンテンツを活かし、本格的なグローバル社会の到来に向けて、英語で世界とつながるための力を培うプログラムを展開してまいります。

■「アルクのグローバル英語」とは■ 日本人がグローバルな環境でビジネスや活動を実践するための英語

必要な3つの力は、「英語の基礎力」+「グローバルマインドセット」+「発信力」

多様な国・文化の人々と協力・信頼関係を作るために必要なのは、「言葉」と「行動」です。アルクでは、下記の3つがそろってグローバルに活躍できると考えています。

- 1) 共通言語としての英語の基礎力
- 2) 多様な文化に関する基礎知識と、その多様性を認める広い心＝グローバルマインドセット
- 3) 今ある英語力を最大限活用して発信していく行動力



多くの日本人にとって、非ネイティブスピーカーである以上、英語はこれでもう充分、ということはおそらくないでしょう。これはビジネスの現場で出会う他国の仕事相手にとっても同じことです。非ネイティブスピーカー同士で、お互いに不自由を感じながらも、今のお互いの英語力で理解し合える「場所」を探りながら、うまく関係を築く努力を重ねているのが「グローバルなビジネス現場」の実態です。

グローバル・コミュニケーションにおいて欠かせないのは、コミュニケーションのベースとなる語彙や文法力といった「英語の基礎力」と、相手の文化や習慣を理解しコミュニケーションを取るための「グローバルマインドセット」、そして今持っている英語力を100パーセント活用して言いたいことを伝える「発信力」です。

アルクは「英語の基礎力」「グローバルマインドセット」「発信力」を身に付け、世界を舞台に活躍したい方々を応援すべく、教材・サービスを順次発表していきます。今後、ベーシックレベルから段階的にレベルアップさせ、教材ライナップを充実させていく予定です。

■「アルクのグローバル英語」の展開

[2011年9月1日]
ウェブサイト「SPACE ALC」に
特設サイト「グローバル英語」を開設

国際舞台で活躍中の日本を代表するグローバルパーソンのインタビューや、「グローバルタイプ診断」、「発信カトレーニング」、「グローバルマインド養成講座」などのコンテンツを提供。グローバル社会で仕事や活動ができる英語を身に付けるための、従来の英語学習に対する発想の転換を促す内容を提供します。

<http://www.alc.co.jp/eng/global/>



[2011年9月14日刊行]
月刊誌臨時増刊『ビジネスEJ』

創刊40年の英語学習月刊誌『ENGLISH JOURNAL』の特別記念編集として、「英語公用語化/グローバル化」時代を生き抜くのに必要な具体的な解決策を提案する語学情報誌。

[2011年10月20日刊行]
『グローバル・ビジネス英会話 Basic』(2012年にAdvancedとSuperを刊行予定)
『キクタン・ビジネス Basic』 (2012年にAdvancedとSuperを刊行予定)

[2011年12月刊行]
『ビジネスマインド17カ条と英語スキル』(仮)



その他、様々な書籍・教材・プログラムの提供を予定しています。

※英語使用者数は、『データブックオブ・ザ・ワールド 2011 年度版』『世界国勢図会 2010/2011』より算出。

■本リリースのお問い合わせは下記までお願いいたします■
株式会社アルク 広報部 (担当:河合、池田) TEL:03-3323-3521 e-mail: ko-ho@alc.co.jp